

医学部同窓会

医学部同窓会の最近の活動状況について御紹介申し上げます。

1. 総務

本年度は森近同窓会会長の任期満了にあたり、5月21日(土)の代議員会・総会で次期会長の選挙が予定されております。これに伴いまして役員改選も行われますので新しい本部の人事につきましては本誌、次号でご紹介いたします。

2. 渉外・支部

3月5日(土)、順天堂医院1階レストランヒルトップにおいて、3学部同窓会連絡会が開催されました。今回は、看護学部同窓会が担当でした。小川秀興理事長から法人の近況報告と、将来は国際教養学部も併せて4学部同窓会連絡会を開催していけるようにというお話がありました。その後、森近浩医学部同窓会長、濱野光之啓友会(スポーツ健康科学部同窓会)長、土屋清子看護学部同窓会長から、各同窓会の様子が報告されました。この連絡会は異なる学部の同窓会が連携して、順天堂大学に貢献することを目的として毎年開催されます。来年は医学部同窓会が担当します。

3. 広報

1年4回の同窓誌『茶崖』の発行、メールニュースの配布、『順天堂だより』の同窓会だより(本原稿)を通じて医学部同窓会の広報活動を行っています。4月には『茶崖』162号を発行し、瑞宝小綬章を受章された井上幸雄君(昭和37年卒)、活躍する同窓生で、日本医師会の第3回赤ひげ大賞の山中修君(昭和55年卒)、茨城県功労賞の横田廣夫君(昭和43年卒)の紹介、座談会では「医学教育の国際化」を取り上げました。

4. 学生

3月18日(金)、医師国家試験合格発表が行われ、順天堂大学は現役100%の合格を達成いたしました。

4月5日(火)、グランドプリンスホテル新高輪において平成28年度順天堂大学医学部・スポーツ健康科学部・医療看護学部・保健看護学部・国際教養学部 合同入学式が執り行われました。ちなみに本年度の医学部新入生は131名でした。また、4月16日(土)～17日(日)には新入生を対象としたフレッシュパーソンズキャンプにも本部より役員が参加いたしました。

現在、同窓会では学生への学術奨励賞について検討しています。これは在学中に研究を行い学会発表等の功績が認められた場合に授与をするというものです。細則を作成していますので決定いたしましたらご報告いたします。

(医学部同窓会 広報担当理事 大久保 剛)

スポーツ健康科学部同窓会（啓友会）

◆啓友会入会式

去る4月9日(土)、スポーツ科学科190名、スポーツマネジメント学科70名、健康学科70名、男子226名、女子104名の合計330名の新入生の同窓会入会式を行いました。最初に啓友会 外畑幸一副会長より啓友会の目的、歴史、支部活動、卒業生の活躍、事業内容等をパワーポイントを使い説明しました。次いで、一人ひとりが会員登録に署名をし、学生会員として啓友会の一員となりました。



入会式の様子

啓友会では学生会員に対して入学時に男子はネクタイ、女子にバスタオルを記念品として贈呈、各種奨学金の授与、啓心寮祭の支援、オリンピックや世界選手権に日本代表選手として派遣される学生の激励、団体優勝した部へのお祝い、卒業記念品の贈呈等を行っています。

(啓友会 広報出版部長 渡邊 貴裕)

看護学部同窓会

◆啓友会全国代議員大会に出席して

去る3月26日、啓友会全国代議員大会が開催され、看護学部同窓会理事を代表し出席しました。春の日差しが暖かく、3～5分咲きの桜の花が可憐に咲き、少し早い花見をしている気分を味わいながら会場に向かいました。会場にはすでに多くの啓友会代議員の方と学生たちの熱気に包まれていました。濱野会長からのご挨拶では支部活動や3学部の連携についてのお話があり、啓友会では支部活動が活発に行われていることを改めて感じました。懇親会では全国から出席された会員の皆さんが肩を叩きながら語らっている姿がありました。

私たち看護学部同窓会は会員数も増え、今年の卒業生を加えると約6,000人となります。同窓会としては支部の活動を活発にしていきたいと考えておりますが、なかなか支部設立に至っていないのが現実であります。3学部の合同同窓会の開催が支部の発足の1番の契機となっておりますので、各支部での活動に参加させていただければ嬉しく思います。今回、啓友会全国代議員大会に出席したことで、いくつかの支部の方とお近づきになれるチャンスとなりました。このチャンスを活かしながら看護学部同窓会の活動もより強化していきたいと考えております。最後に輪になり、肩を組みながら歌った校歌はとても楽しかったです。

(看護学部同窓会 財務・会計担当 高橋 幸子)